



Religions for Peace India 

ビクフ・サンガセーナ師

砂漠の国ラダックに希望の種を植える

第 I 部



Religions for Peace

50 YEARS



ビクフ・サンガセーナ師は、テーラワダ仏教の伝統的な宗教指導者として有名で、アジア宗教者平和会議平和会議（レリジョンズ・フォー・ピース）インド委員会の中でも尊敬すべきメンバーでもあります。ヒマラヤ山脈のラダック地方で、そこに住む人々の道徳的・精神的発展のため、たゆまぬ努力を続けています。

1986年、ビクフ・サンガセーナ師は、レー市から12km、ラダックの強大なヒマラヤ山脈の奥深く、標高3,500mに位置するマハーボーディ国際瞑想センター（MIMC）を設立しました。



Aerial View of Mahabodhi International Meditation Centre (MIMC)

この地域は寒冷な砂漠地帯であり、乾燥した地形は激しい天候の変化を経験する。冬はマイナス30度以下になり、夏は30度近くまで気温が上がるほど極端な気候です。

MIMCの設立以来、ビクフ・サンガセーナ師は、ラダックのチョグラムサールにあるデバチャンキャンパスの印象的な背景となっている250エーカーの月のような砂漠で、実施されている様々な慈善人道事業を通じて、慈愛と慈悲に関する仏の教えを行動に移すためにたゆまず努力し、この砂漠地帯をオアシスへと変化させてきたのでした。



過去数年間、恵まれない子どもたちに質の高い教育と安全な住居を提供し、病人や困窮者に思いやりのある医療を提供するために尽力してきました。また、女性や社会的に不利な立場にある人々のために、エンパワーメントと識字率向上のプログラムを開始しました。

子どもたちのためのプロジェクト：



近代的な教育、医療などの基本的な設備が整っていません。

ラダックの遠隔地に住む子供たちの教育と総合的な発達に対するビクフ・サンガセーナ師の貢献は、実に称賛に値するものです。ラダックの広大な砂漠地帯にある孤立した村の住民の生活は、苦難と闘争に満ちています。これらの村のほとんどは、電気、道路、

ビクフ・サンガセーナ師は、人々が適切な全人的教育を受けることで、貧困や社会悪の連鎖を断ち切ることができると考えたのです。ラダックの社会では、女子は男子に比べて教育の機会やその他の特権を与えられていません。この事実を考慮し、彼は当初、女子校を開校しました。

ビクフ・サンガセーナ師は、農村の子どもたちが教育を受けられるようにするため、遠く離れた75の村からやってくる青少年少女たちのために独立したホステルを設立しました。これらのホステルに滞在する子どもたちは、無料の宿泊施設、医療ケア、質の高い教育を受けられるだけでなく、彼らの総合的な成長に不可欠な快適な生活を送ることができます。ホステルの管理人とスタッフは、これらのホステルを大切に管理しています。現在、男子124名、女子178名がこのホステルに滞在しています。



ビクフ・サンガセーナ師は、“困っている子どもたちに質の高い教育を提供することに情熱を持っている。”と仰っています。

“恵まれない子供たちが、教育と瞑想の光の中で完全に開花するのを見ることほど、私に幸福をもたらすものはない”



ビクフ・サンガセーナ師がレーに設立したマハーボディ・レジデンシャル・スクールは、街の喧騒から離れた自然豊かな静かな場所にある教育機関です。この学校は、生徒と教師の双方にとって理想的な教育環境を育んでいます。雪をかぶる美しい山々の中にあるこの学校は、ラダックに点在する集落から集まった生徒を育てています。学校は、1991年に設立されました。1グループに生徒25人が在籍し、1つの多目的ルームに宿泊しています。また、サポートスタッフとして3人の教師が勤務しています。長年にわたり、学校の規模やインフラは拡大し、現在では約1125人の生徒の教育ニーズに応えています。この学校では、道徳的、社会的、精神的な知識が等しく重視されています。また、生徒たちはさまざまなスポーツや、音楽やダンスなどの伝統的な文化活動に参加する機会もあります。

“私の師であるビクフ・サンガセーナ師が、ラダックの貧しい子供たちに全人的な教育を提供するという使命を果たし続けられるよう、長寿を祈っています。この学校から、私の人生は一変したのです。私自身の人生だけでなく、もっと多くの人生が変わりました...” (マハーボディ・レジデンシャル・スクール校長 ツェワン・ドルマ氏)



教育活動はマハーボディ・レジデンシャル・スクールのキャンパス内だけにとどまりません。ビクフ・サンガセーナ師は、貧しい農村の子どもたちに教育を提供するため、遠隔地の村にも学校を開設し、ホステルの設備も整えています。

(第2部に続く)

Dr. Deepali Bhanot

アジア宗教者平和会議平和会議 (レリジョンズ・フォー・ピース)

インド委員会

女性ネットワーク議長